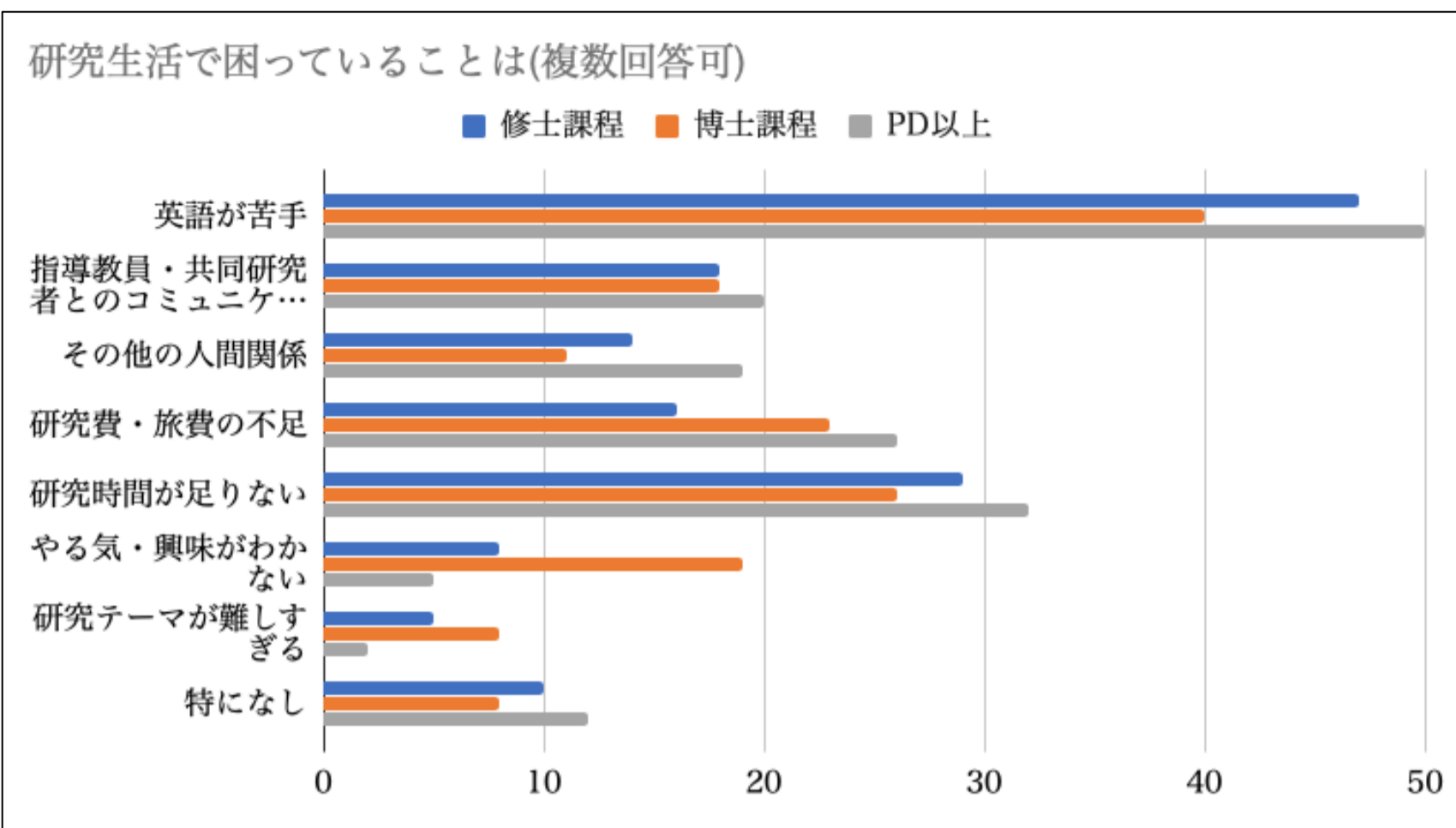


概要

若手が研究生活で困っていることは？

大学院修士課程以上の若手研究者約200名に「研究について困っていることは何か」とアンケートしたところ、学年に関わらず多くの方が「英語が苦手」と回答しました。また「研究時間が足りない」という回答が次に多く、可能であれば作業時間を短縮する必要性も見受けられます。

このポスターではアンケート上位の2項目と研究生活で頻繁に訪れる「文書の作成」に注目し、日本語・英語それぞれの文書作成の過程で役立つツールを紹介します。皆さんの研究生活の助けになれば幸いです。



日本語の文書作成

大学院生になると、日本語で文書を作成する機会が一気に増えます。今回の夏の学校で提出を義務付けられている集録もその一つです。他にも、リサーチアシスタント、学振、科研費の応募や、それらに伴う成果報告書を執筆する機会がでてくるでしょう。これらの書類の書き方のコツを確認してみましょう。

科研費ドットコム

- ・申請書の書き方のコツがまとめられているサイト
- ・審査員の興味を引く文章の作り方がわかる
- ・実際に採択された学振書類が掲載されている

英語の文書作成

みなさんの多くは英語の文章を書く際に文法や単語選びで悩んだ経験があると思います。特にスペルミスや前置詞などは自分では気づかないことも多いのではないのでしょうか。そんな時に役立つツールを紹介します。

Grammarly

- ・基本無料で使用可能な文法チェックツール
- ・有料版にアップグレードすると文章自体の修正も可能
- ・細かい文法ミスの指摘、類語の提示などをしてくれる
- ・プラグインとしてブラウザに導入すれば、gmailで英語のメールを作成する時などに自動で文法ミスを指摘してくれる

Hyper Collocation

- ・科学英語特有の表現や語法を確認できるwebページ
- ・使いたい単語で検索すると、arXivに投稿された論文の中でその単語がどのような場面で用いられているかを一括検索してくれる
- ・前後の単語、例文を提示してくれる

図の作成

文書執筆中に、一度作成してしまった図の線の種類や色を変えたいことはありませんか？一度作成してしまった図も、以下のような描画ソフトを使うことで様々なレイアウトを変更することが可能です。

Illustrator

- ・代表的な描画ソフト(有料)
- ・図中の線・点・文字を選択し、色やフォントを自由に変更できる

InkScape

- ・描画ソフト(無料)
- ・Illustratorとほぼ同様の機能を使用可能だが、動作が少し重い

論文執筆

天文業界で論文を書こうとするとLaTeXはほぼ必須です。ここでは効率的に執筆するための文書作成ツールを紹介します。

Overleaf・Cloudlatex

- ・LaTeXによる文章作成ツール
- ・ブラウザ上で動くため環境構築の必要がない
- ・texファイルを編集しながらリアルタイムでpdfを見ることができる
- ・pdfの一部をクリックすることでtexファイルの該当箇所に飛ぶため、自分が今どの部分を編集しているのかわかりやすい
- ・overleafには多数の論文誌のテンプレートが用意されている

2019年度の全体企画でも多数の便利ツールを紹介しています。ぜひ検索してみてください。研究に直接関わること以外の細かい部分を効率化していくことで、研究に使える時間は大きく変わります。より良い研究生活のため、こういったツールを積極的に使っていきましょう！